

G6 ジンジャー

業者向け資料

MEDIENCE 抽出物シリーズ



ジンゲロールとは

推奨量：総ジンゲロールとして3mg~/日（原料として50mg~/日）

ジンゲロールとは生姜に多く含まれている辛み成分です。インドでは古くから医薬品の成分として利用されておりました。ジンゲロールを摂取することで脂肪・糖分の燃焼を促進することから、ダイエット効果が注目を集めております。

メディエンスの「G6 ジンジャー」は、インド産の生姜からジンゲロールを抽出した粉末原料であり、総ジンゲロール（6-ジンゲロール、8-ジンゲロール、10-ジンゲロール）として6%以上規格しております。

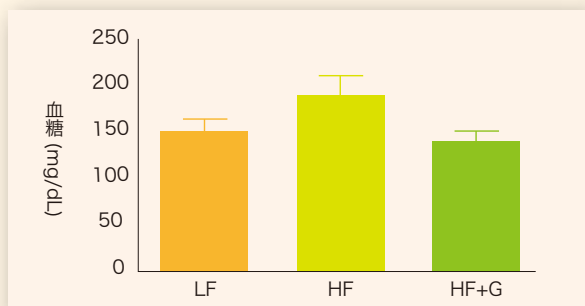


ジンゲロールの効果



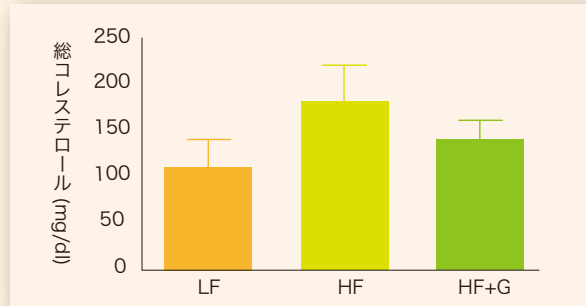
◆脂肪燃焼◆

ジンゲロールは脂肪蓄積による肥満を改善する効果が期待されております。マウスをそれぞれ低脂肪食（LF）、高脂肪食（HF）、高脂肪食+ジンゲロール（HF+G）のグループに分け、7週間後の糖質・脂質をそれぞれ測定したところ、高脂肪食のみのマウスに比べ、高脂肪+ジンゲロールを摂取したマウスの糖質や脂質が低下したことが報告されております。



◆冷え性改善◆

ジンゲロールを摂取することで、冷え性の改善が期待されております。ジンゲロールは、血管を収縮させるプロスタグランジンという物質の作用を抑制する働きがあります。そのためジンゲロールと摂取することで、血管が拡張し、血流が改善することにより、冷え性を改善する効果が報告されております。また長期的に摂取をすることにより、末梢温度の回復が早くなることも報告されております。



こんな方へ

体脂肪が
気になる

冷え性対策

免疫力の
向上